

文教委員会情報連絡

令和7年3月13日

情報連絡事項

頁

(教育指導部)

(1) 秩父の森の鉛筆寄贈について…………… 2

(学校運営部)

(2) 浴場組合連携事業「ふれあい親子入浴事業」の対象者拡大等について(案) … 3

(3) 第13回「あだち子ども将棋大会」の実施結果について…………… 4

(4) 第16回「あだち子ども百人一首大会」の実施結果について…………… 4

(5) 開かれた学校づくり協議会会長研修会・意見交換会の開催結果について … 5

(子ども家庭部)

なし

【参考】《子ども・子育て支援対策調査特別委員会報告事項》

※ 資料は、子ども・子育て支援対策調査特別委員会（教育委員会）の報告資料にあり

(1) 第3期足立区子ども・子育て支援事業計画の策定について

(2) 子育て家庭訪問事業運営委託の受託事業者選定に伴う、公募型プロポーザルの実施について

(教 育 委 員 会)

文 教 委 員 会 情 報 連 絡 一 覧 表

件 名	内 容	日時及び場所	P R の方法
1 秩父の森の 鉛筆寄贈について 所管課 【教育指導課】	【経緯】 「足立区と秩父地域自治体との荒川治水向上の連携協力に関する協定」に基づき、足立区が秩父地域の荒川治水向上に協力することの返礼の一部として実施。令和7年3月上旬までに小学校五年生を対象として、児童1名につき2本の鉛筆の寄贈を受ける予定である。		

文教委員会情報連絡

令和7年3月13日

件名	浴場組合連携事業「ふれあい親子入浴事業」の対象者拡大等について（案）																		
所管部課名	学校運営部青少年課																		
内 容	浴場組合との連携事業である「ふれあい親子入浴事業」について、世代間交流促進の一環として、令和7年度より、以下のとおり割引対象者の拡大を行う。																		
	1 既存の事業概要 毎月第1・第3土曜日、区内在住の親子（小・中学生同伴時に限る。）利用時に、入浴料の割引を実施することで、親子のふれあいや地域交流、世代間交流を図る。																		
	2 割引対象の拡大および事業名称の変更 割引対象に祖父母を加え、未就学児の割引適用条件を廃止する。 また、対象者の拡大に伴い事業名称を一部変更する。																		
	<table><tr><td colspan="2"></td><td>変更前</td><td></td><td>変更後</td></tr><tr><td colspan="2">事業名称</td><td>ふれあい親子入浴</td><td></td><td>ふれあい家族入浴</td></tr><tr><td rowspan="2">対 象</td><td>大人</td><td>親</td><td rowspan="2">⇒</td><td>親 祖父母</td></tr><tr><td>子ども</td><td>中学生 小学生 未就学児(条件有※)</td><td>中学生 小学生 未就学児(条件削除)</td></tr></table> ※ 未就学児の割引は親と小中学生同伴時に限る。				変更前		変更後	事業名称		ふれあい親子入浴		ふれあい 家族 入浴	対 象	大人	親	⇒	親 祖父母	子ども	中学生 小学生 未就学児(条件有※)
		変更前		変更後															
事業名称		ふれあい親子入浴		ふれあい 家族 入浴															
対 象	大人	親	⇒	親 祖父母															
	子ども	中学生 小学生 未就学児(条件有※)		中学生 小学生 未就学児(条件削除)															
3 開始時期 令和7年4月から																			

文 教 委 員 会 情 報 連 絡 一 覧 表

件 名	内 容	日時及び場所	P R の方法
3 第 1 3 回 「あだち子ども将棋大会」 の実施結果について 所管課 【青少年課】	第 1 3 回「あだち子ども将棋大会」の開催結果について、以下のとおり報告する。 1 主催・協力 (1) 主催 足立区教育委員会 (2) 協力 公益社団法人日本将棋連盟 2 対象 区内在住・在学の小学生 3 実施方法 3 人 1 組のチーム戦 4 当日参加者数 1 5 7 人 (5 5 チーム) ※ 前年度 1 7 0 人 (5 9 チーム)	【実施日時】 令和 7 年 1 月 1 9 日 (日) 午前 8 時 3 0 分～ 午後 0 時 2 0 分 【実施場所】 千寿本町小学校 体育館	
4 第 1 6 回 「あだち子ども百人一首大会」 の実施結果について 所管課 【青少年課】	第 1 6 回「あだち子ども百人一首大会」の開催結果について、以下のとおり報告する。 1 主催・協力 (1) 主催 足立区教育委員会 (2) 協力 一般社団法人全日本かるた協会 東京都かるた協会 2 対象 区内在住・在学の小・中学生 3 実施方法 個人戦	【実施日時】 令和 7 年 3 月 1 日 (土) ① 中学生の部 午前 9 時 3 0 分 ～午後 1 時 ② 小学生の部 午後 1 時 3 0 分 ～午後 5 時 【実施場所】 総合スポーツセンター大体育室	

	4 当日参加者数 230人 ※ 前年度 296人 【内訳】 (1) 中学生の部 86人 (2) 小学生の部 144人		
5 開かれた学校づくり協議会会長研修会・意見交換会の開催結果について 所管課 【青少年課】	開かれた学校づくり協議会会長研修会・意見交換会の開催結果について、以下のとおり報告する。 1 対象者 開かれた学校づくり協議会会長 100名 2 内容 (1) 第1部 会長研修会 ア テーマ 「アフターコロナにおける協議会活動について」 イ 講師 潮田 邦夫（うしおだ くにお）氏 （東京都地域学校協働活動推進員 ほか） (2) 第2部 会長意見交換会 ア テーマ （ア）協議会組織・運営 （イ）特に力を入れている協議会活動 （ウ）協議会活動で困っていること （エ）学校運営協議会の設置について イ グループ分け 出席者53名を9のグループに分け、意見交換を行った。	【実施日時】 令和7年 2月7日（金） 18時～20時 【実施場所】 庁舎ホール	

	3 当日出席者 小学校 32名 中学校 21名 ※小中一貫校含む 合計 53名 4 主なコメント等 (1) 会長研修会について ア 講師が所属している江東区立第三砂町中学校の活動（地域が主体的に学校と協力）はとても参考になった。地域の関係者にも意見を聞いてみたい。 イ コーディネーターの活動が活発か否かで、協議会の内容も違いが出てきているように思う。 ウ コーディネートの方法について、更に理解を深めたい。 (2) 会長意見交換会について ア 他の協議会の情報を得ることができ、有意義であった。 イ 少人数での意見交換の形は良かったと思う。 ウ 協議会の思いだけでなく、学校が目指すことを一緒に実現していきたいと思った。 エ 事前アンケートは参考になった。各校の規模、協議会委員の構成など、更に詳しい情報があるとより参考になる。 5 今後の対応 各協議会のコメント等を踏まえ、次年度の開かれた学校づくり協議会に関する事業を検討する。		
--	--	--	--